私のおすすめ

出水総合医療センター
理学療法士　川　端　弥　生

私の勤める出水総合医療センターは、内科から外科、整形外科、脳神経外科の患者さんにリハビリを提供しており、そのなかで呼吸器疾患を持っている患者さんを担当する機会も多々あります。呼吸理学療法は、急性期から慢性期まで対象となりますが、急性期においては治療と並行して理学療法を行わなければならず、手術後のリスク管理やフィジカルアセスメント、多職種との情報共有や連携が必要です。急性期の刻々と変化する病態や対処方法等の理解も必要となり、呼吸理学療法に対して苦手な印象を持っている方も多いのではないでしょうか。

本書では、急性期の呼吸理学療法の基本や問題点、人工呼吸器の設定・管理、離脱に向けての対応、多職種との連携（RST、NST活動）についても詳しく載っています。また、実際の症例写真や注意点・ポイントが箇条書きでまとめてあり、視覚的にも分かりやすく、代表的疾患へのアプローチ方法も記載してあるので、臨床の場ですぐに役立てることができるものばかりです。

現在は術後早期からはもちろん、術前から呼吸練習等を行うことも多いと思います。本書の序文にもありますが、急性期のエビデンスに基づいたガイドラインはまだ確立されておらず、患者さんの状態を的確に把握することが重要になってきます。その中で、モニターや各評価の参考として、本書籍を活用できるのではないでしょうか。

是非、呼吸理学療法のはじめの一歩として、ご一読ください。

書籍名：臨床アプローチ　急性期呼吸理学療法
編集：高橋仁美、山下康次、神津玲
出版社：メジカルビュー社　2010年

私と私の職場

医療法人成盛会　溝口整形外科
礒　脇　まゆみ

当院は平成13年４月に開院し、診療科目は整形外科・リハビリテーション科があります。
現在、Dr１名　Nrs２名　PT３名　リハアシスタント１名　事務３名と少人数ではありますが、地域に根差し患者様のニードに応える最先端の医療を提供することを、スタッフ一丸となり取り込んでいます。

来院される患者様は、腰部疾患・膝関節疾患・方複合体疾患・股関節疾患・外傷（上・下肢・脊柱）をはじめ、中枢疾患やスポーツ障害と多岐にわたりますので、様々な徒手療法やコンセプト並びに入谷式足底板（インストラクター在籍）をはじめ個々に合わせた理学療法を展開しております。

また、年齢層も幅広いので人間味あふれるスタッフ育成にも力を入れております。
さらに日々研鑽を怠ることなく、院内においては毎週院長を中心にPTならびに臨床実習生を交え画像診断や診断に基づくPTの展開過程をディスカッションしたり、外部では国内・外の研修に参加したりとしております。

PT自身の豊かな人間味が患者様に安心・安全・信頼される理学療法提供に繋がることを念頭におき、これからもスタッフ一同精進してまいります。

先輩認定理学療法士よりアドバイス

認定理学療法士　神経理学療法専門分野（脳卒中）
指宿浩然会病院　内之宮　三菜子

◆取得しようと思った動機・分野について

試験を受けた当時、取得率が全体の１％程度であったことや、何か自分に自信が欲しかった面もあり、チャレンジしてみようと思いました。分野については、介護予防の方にも興味があったのですが、当院で関わる患者様の多くが脳卒中の患者様である為、脳卒中分野に決めました。

◆研修会受講・症例報告・試験への対策について

研修会は主に県内の研修会に参加し、指定研修は福岡、専門必須研修は東京で受講しました。症例報告については、協会のホームページに掲載されてるいるものを参考にしながら作成しました。担当した症例を改めて振り替えるきっかけにもなると思います。

試験の方は、過去問などはないですが、講義内容を中心に出題されるとのことで、配布資料を繰り返し復習するようにしました。出題形式は選択問題で、共通問題の方では勘で回答したものもあり、細かいところまで見直しておけばよかったと後で反省しました。また、試験会場では、今は県外にいらっしゃる学生時代にお世話になった先生との嬉しい再会もありました。

◆認定理学療法士を取得して

取得にあたって学んだことを、患者様に還元するよう取り組んでいきたいと思います。

◆今後の目標など

まずはしっかりと更新できるよう準備しながら、脳卒中分野に限らず学会や研修会に参加し、今後も研鑽を続けていきたいと思います。

認定・専門理学療法士取得された先生方へ

認定・専門理学療法士認定証の有効期限や、マイページにて取得年月日を確認ください。有効年数があります。

認定理学療法士（更新）についても、日本理学療法士協会ＨＰにて案内されています。

2017年10月１日（日）～ 10月31日（火）　※郵送物に限り当日消印有効

＊余裕をもって受講や手続きをお願いいたします。

専門理学療法士については昨年度最後の専門理学療法士（暫定）の更新が行われ、新制度へ移行しています。まだ更新については案内されていません。

事務局からのお知らせとお願い

年会費の納入はお済ですか？
協会の活動はみなさま方の会費で運営されております。
期限内の納入ありがとうございます。

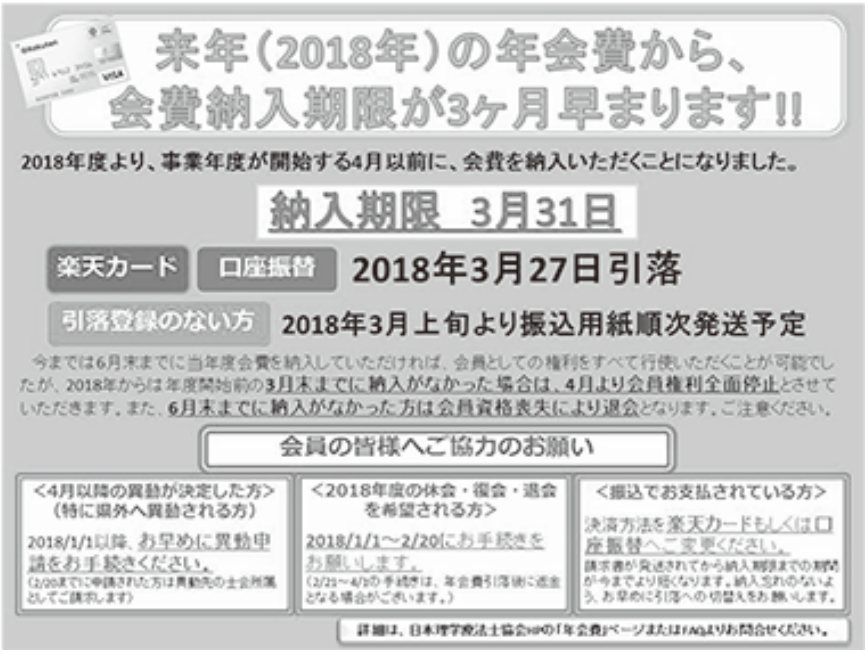
お手続きがまだの方は、お早目に手続きください。

【入会金及び年会費のお支払いのお願い】　日本理学療法士協会から一括請求です。

新入会員　日本理学療法士協会入会金　5,000円
会費　11,000円（免許取得年度入会の場合　5,000円）
鹿児島県理学療法士協会入会金　10,000円　会費　9,000円
合　計　35,000円（免許取得年度入会の場合　29,000円）

既会員
日本理学療法士協会会費　11,000円　鹿児島県理学療法士協会会費　9,000円
合　計　20,000円

●会費納入用カード「楽天カード」の作成をお願いします。
発行され次第、会費や日本理学療法士協会主催の研修会や学会参加費の引き落としとして利用できます。
●会員としての活動や、研修会参加、制度の申請は年会費の納入が必須となります。

【日本理学療法士協会からの連絡事項】

◇来年度の年会費の納入時期
従来より変更がありましたので、以下にお知らせいたします。
合わせて異動手続き等もお早目にお願いいたします。